・奨励賞　「坂道」　斉藤　恵子
・同　「蟬」　水野　修
・青少年奨励賞　「夏の風」　塩澤　徳子
・同　「夕映えの構図」　三浦　純子

〔詩の部〕
・文学賞　「奇妙な容器」斉藤　貢一
・同　「ゆれる家」　鈴木八重子
・奨励賞　「世界は終わらない」　藤井　智子
・同　「稲作りからの話」　佐々木勝雄
・青少年奨励賞　「脳の次元」　湯田　正利
・同　「月光」　宗像久美子

〔短歌の部〕
・文学賞　「座標移動」　栗城　永好
・準　賞　「雪」　田村　由枝
・奨励賞　「日々のかたみに」　今泉　暁美
・同　「片あしの虹」　大木　千代

〔俳句の部〕
・文学賞　「瘤のある木」小室　実
・準　賞　「赤き馬ゆく」森　忠一郎
・奨励賞　「潮騒」　馬目　弘平
・同　「糸電話」　坂口フヂ子
・同　「蛍川」　山本治三郎
・青少年奨励賞　「十八の春」　佐々木義史

四、第六回福島県高等学校総合文化祭

県高等学校総合文化祭は、県内高校生の日頃の文化活動の成果を発表し、相互の交流と芸術を通して心豊かな人間性の涵養に質するとともに、高等学校における文化活動の普及と向上を図ることを目的として実施しているものである。

本文化祭は、本年で第六回目を迎え、県北地区を会場に盛大に開催されている。

なお、本年度の県総合文化祭は、本年六月十七日に福島県高等学校文化連盟が設立されたことに伴い、六十一年度まで実施してきた次の三部門の充実が図られるとともに、新たな部門が加わって実施されることになっている。

〔音楽部門〕
○期日　七月九日～七月十日
○場所　声楽　福島市音楽堂
　　器楽　福島県文化センター
○参加校　声楽　四十四校
　　器楽　五十八校

〔美術・書道・写真部門〕
○期日　十一月十二日～十一月十七日
○場所　福島県文化センター

〔演劇部門〕
○期日　十一月二十七日～二十九日
○場所　福島県文化センター
○出場校　各地区の代表校

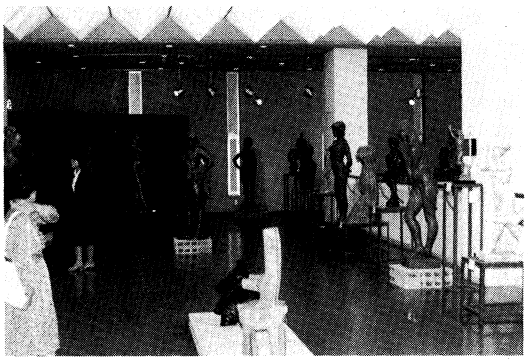
すぐれた作品が並ぶ県展会場

表1　芸術セミナーの実施状況

部門	期日	場所	講師	参加人員
文学	8月11日～8月13日	須賀川市文化センター	詩　小川　琢士 俳句　森川　光郎 講話　大滝　清雄	50名
彫塑	7月30日～8月1日	県立福島女子高校	雨宮　淳	25名
演劇	昭和63年1月下旬（予定）	会津若松市文化福祉センター	演出　村田　元史 効果　高橋　厳 照明　皿田　圭作	

五、芸術セミナー

芸術セミナーは、地域文化活動を推進指導する実作家及び実活動家を対象として、各部門毎に、実技・実作等を中心として、その資質向上を図る目的で実施しているものである。

本年度は、文学、彫塑、演劇の三部門を開催し、開催地区を中心として、県内各地から多数の参加者があり、地域で文化活動の指導にあたっている人々の研修の場として好評を博している。

表2　子ども芸術劇場及び青少年芸術劇場実施状況

区分	公演演目	公演団体	期日	会場
子ども芸術劇場	合唱	東京混声合唱団	7月29日	須賀川市文化センター
	オーケストラ	東京フィルハーモニー音楽交響楽団	8月2日	常葉町民体育館
青少年芸術劇場	バレエ	牧阿佐美バレエ団	8月15日	喜多方プラザ文化センター

六、「子ども芸術劇場」及び「青少年芸術劇場」

子どもや青少年に対し、優れた舞台芸術を鑑賞する機会を提供することにより、芸術鑑賞能力の向上と豊かな情操の涵養を図る趣旨で、文化庁が派遣する一流の舞台芸術公演を県内一町二市において開催した。

七、家庭劇場

家庭劇場は、本格的な文化施設を有